

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	成人臨床看護Ⅱ	時間数	30時間
講師名	非常勤講師	履修学年	2年次
概要	疾病の急激な発症や急変によって起こった生命の危機的状態にある成人期の対象に応じた看護を学ぶ。		
学習目標	1.クリティカルケア看護を必要とする成人期の対象の特徴が理解できる。 2.クリティカルケア看護の特徴が理解できる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1～3	1. クリティカルケア看護とは 2. クリティカルケア看護の対象 3. クリティカルケア看護を必要とする対象の特徴 4. 患者と家族の特徴と看護 5. クリティカルケア看護に必要な能力 1) 臨床推論、クリティカルシンキング、臨床判断、看護過程	講義	
4	ME機器の取り扱い	講義	
5	ME機器管理の実際（心電図モニター、人工呼吸器）	演習	
6～9	1.ECUの機能と役割 2.ECU患者の特徴 3.多職種連携 4.クリティカルな状態にある患者の全身管理と日常性への支援 1) 体液・循環管理 2) 体温管理 3) 栄養管理 4) 代謝管理 5) 感染管理	講義	
10・11	1.ICUの機能と役割 2.ICU患者の特徴 3.せん妄とその看護 4.多職種連携	講義	
12・13	クリティカルな状態にある患者の全身管理と日常性への支援 1) 呼吸管理 2) 人工呼吸器と看護ケア 3) 鎮痛・鎮静管理	講義/演習	
14	日常性への支援 1) ポジショニング 2) 清潔ケア 3) 口腔ケア 4) 排泄ケア 5) リハビリテーション 6) コミュニケーション	講義/演習	
15	急変時の対応	講義・試験	
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 経過別成人看護学① 急性期看護：クリティカルケア メデカルフレンド社 新体系看護学全書 別巻 臨床外科看護学Ⅰ メデカルフレンド社 新体系看護学全書 基礎看護学④ 臨床看護総論 メデカルフレンド社 看護技術プラクティス 学研			
成績評価の方法			
筆記試験100%(救急看護20%、クリティカルケア看護30%、ICU看護50%)			
備考			
5、13回目は各クラス、その他は合同講義 状況により講義順番の変更あり			